

令和7年度
带状疱疹ワクチン予防接種



年齢やストレスなどにより免疫が低下することで発症する带状疱疹。市では、本年度から開始する带状疱疹ワクチンの定期接種に対する補助を行っています。

◎問い合わせ 健康課

☎23-2765

●対象 接種日時点で市内在住の接種希望者で、次のいずれかに該当する人 ※未接種者に限る

- ①本年度65、70、75、80、85、90、95、100歳を迎える
- ②100歳以上である
- ③60歳以上65歳未満で免疫機能に障がいがあり、日常生活に制限がある

※①、②の対象者には接種券を送付済み。③は該当の有無をかりつけ医などに要確認

●助成期間

令和8年3月31日(火)まで

●自己負担額

2種類から選択可

生ワクチン（1回接種）

2700円

組み換えワクチン（2回接種）

1回当たり6600円

带状疱疹予防接種実施医療機関一覧

医療機関によって接種時間などが異なります。必ず問い合わせください。

医療機関名	電話番号
○ あきと内科胃腸科	46-5500
○ 姉川医院	22-2205
○★ 有川呼吸器内科医院	24-6677
○ 有馬医院	23-2610
○ 安藤胃腸科外科医院	39-2226
○ 飯田病院	46-5115
○☆ いき形成外科ひふ科クリニック	45-0020
○ いづみ内科医院	22-7111
○ 彩り在宅クリニック	51-9520
○ 宇宿医院	25-9031
○ 鶴木循環器内科医院	26-0008
○ 海老原内科	64-1211
○ MKクリニック	51-6777
○ 大岐医院	57-2025
○ おおくぼクリニック	26-1500
○ 大橋クリニック	37-0539
○ 柏村内科	22-2616
○ 仮屋医院	36-0521
○ 川畑医院	46-3225
○ きたむら皮膚科クリニック	38-7300
○ 教山内科医院	62-1205
○ 共立医院	22-0213
○ 久保原田中医院	22-7700
○ 小牧病院	24-1212
○ 坂元医院	22-0360
○ 坂元循環器内科医院	57-9933
○ 佐々木医院	62-1103
○ 三州病院	22-0230
○ 志々目医院	57-2004
○ 庄内医院	37-0522
○ すみクリニック	36-7701
○ 内科・循環器内科・小児科 ※予約サイトからの予約が必要	

医療機関名	電話番号
○ 隅病院	62-1100
○ 瀬ノ口醫院	25-5155
○ 園田光正内科医院	38-5115
○ たかお浜田医院	22-8818
○ 田口循環器科・内科クリニック	24-0600
○ 橋病院	23-7236
○ 伊達クリニック	36-7088
○ どいクリニック	22-1825
○ 富田医院	23-4586
○★ 永田病院	23-2863
○ ながはま整形外科	46-7188
○ ならはら皮膚科医院	22-1455
○ 西浦病院	25-1119
○ 野口脳神経外科	47-1800
○ 野辺医院	22-0153
○ はまだクリニック	45-2266
○ 早水公園クリニック	36-6117
○★ 遠見泌尿器科医院	24-8344
○ 原田医院	26-3330
○ ふくしまクリニック	46-5001
○ 福島外科胃腸科整形外科医院	38-1633
○ 藤元上町病院	23-4000
○ 藤元総合病院	22-1717
○ ペテスダクリニック	22-1700
○ まつもと心臓血管外科クリニック	36-8926
○ 松山医院	24-1046
○ 政所医院	58-2171
○ 丸田病院	23-7060
○ 三嶋内科	24-7171
○★ 都城医療センター	23-4111
○ 都城在宅医療クリニック	58-9808
○★ 都城フォレスト・クリニック脳神経外科	80-4313

※○は要予約、★はかかりつけ患者または入院患者のみ、☆は組換えワクチンのみ

5月12日は

民生委員・児童委員の日

◎問い合わせ

福祉課

☎36-8711



福祉に関する相談や支援の担い手である「民生委員・児童委員」。全国民生委員児童委員連合会では、5月12日を「民生委員・児童委員の日」と定め、さまざまなPR活動を行っています。

地域の「つなぎ役」

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、社会福祉の増進を目的に活動しています。また、児童福祉法に基づき児童委員も兼ねるため「民生委員・児童委員」とも呼ばれています。それぞれの区域を受け持ち、一

子育てに関することは主任児童委員へ

主任児童委員は、子どもや子育てに関することを専門に活動しています。関係機関と児童委員との連絡調整を行うとともに、児童委員の活動に対する援助や協力を行います。

人暮らしの高齢者や身体の不自由な人、生活に困っている人、子育て世帯などの悩みや心配事の相談に応じ、市や関係機関との「つなぎ役」として活動しています。

5月は赤十字運動月間です

5月8日の「世界赤十字デー」に合わせ、毎年5月は赤十字運動月間となっています。今回は、日本赤十字社の取り組みについて紹介します。

◎問い合わせ

福祉課

☎36-8711

災害時の被災者救援活動
災害現場への医療スタッフ・救援ボランティアの派遣や救援物資の配布、炊き出しのほか、心身のケアや避難所運営などを行っています。

赤十字講習の実施

事故や病気に対する応急処置の方法や家庭内での病気の予防、高齢者の介護方法などの普及を目的に、救急法や生活支援の講習などを行っています。



赤十字奉仕団の育成

施設入所・一人暮らしの高齢者との交流や、大規模災害発生時の救援活動などを行う赤十字奉仕団を育成しています。

募金や義援金の受け付け

赤十字の活動は、皆さんからの寄

付金などを財源としていて、国内外の被災者への医療救護活動や物資の提供などに活用。赤十字へ多くの募金を寄せられた個人または法人には表彰制度もあります。詳しくは、市ホームページを確認ください。



献血（血液事業）

輸血や血液製剤による治療を必要とする人に血液を提供するため、献血に協力ください。



献血は、常設会場の献血ルーム（カリノ宮崎・宮崎市橘通東四丁目8-1）のほか、県内を巡回する献血バスで実施しています。

献血バスの運行スケジュール

日時や会場などは、宮崎県赤十字血液センター（☎0985-5011800）のホームページを確認ください。

